

令和5年5月末日
2023年5月末日

お取引先の皆様
各従業員へ

令和5年3月期（第24期）決算のご報告

抗菌美装株式会社
代表取締役 鈴木詠里子

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
別紙の通り、第24期の決算がまとまりましたのでご報告申し上げます。

<はじめに・・・当期の主な動き>

■事業再構築補助事業の開始

食品添加物小分け事業、原料異物分析事業として補助金申請したところ採択されました。当期4月に稼働はじめました。総事業費2736万円（税抜）で、2/3補助で1658万円の交付予定で進めています。（当期中には交付決定せず、この報告書作成の5月に交付決定がなされました。）したがって、借入により設備投資し、減価償却費が増えたものの交付決定がなされていないため、損益上マイナス要因となっています。

■社員研修旅行

6月に宮古島へ行きました。塩の製造現場、土産品販売、ブランド構築の研修をしてきました。

■地域情報サイト

12月に長年続けてきました南信州.com（地域情報サイト）を閉じようとしたところ、継続したいという企業が現れました。無償譲渡・移管しました。

■まとめ

前期、当期とも補助金がらみの事業が続いています。

■損益計算書

【抗菌売上】 5209 万円（-267 万円）

売上が減少した要因は、昨年度は地元昼神温泉の旅館の工事を受注したからである。昨年度はボイラーの入替、浴場等の塗装、足湯設置、トイレの改装 6カ所、露天風呂へのウッドデッキ製作によるものであったが、本年は無くなった。一方、同施設から、10月～3月にかけて、露天風呂の改装工事を受注し、寝湯の新設、壺湯の新設、伴う外構工事、誘導灯取替、手すり工事など、各種で 1268 万円を受注できた。

毎月の管理料が伸びているわけではない。毎月のメンテナンスは横ばいである。

【ネット販売部門】 6597 万円（+1694 万円）

塩素.jp	2230 万円（+39 万円）
温泉の素.com	1375 万円（+147 万円）
入浴剤.net	340 万円（-194 万円）
楽天	1741 万円（+1005 万円）
Amazon	908 万円（+697 万円）

【地域貢献事業売上】 3 万円（-95 万円）

大きな成長が見込めなかったのが、長年続けてきたが撤退した。

南信州飯田 NAVI から始まって南信州.com と名称を変え続けてきた。

PC サイト、ガラケー、スマホと閲覧道具が変わっていき、また通信網の発達により、より大きな画像、鮮明な画像が求められるようになってきた。

昨今は SNS の普及も進み、動画も必要とされる時代になってきたなかで、自社でも、Youtube などの動画製作に挑んでいるが、写真のように単純に撮って切り取るだけの加工では、動画時代では対応できず、この先を見据えた中で、撤退することにした。

サイトごと引き継いでいただける企業が現れたので、引き継いだ。

今日まで長年にわたりご支援いただいた登録店の皆様に感謝申し上げます。

【売上げ総利益】 5350 万円（-710 万円）

【販売費および一般管理費】 8484 万円（-1121 万円）

比較貸借対照表をご高覧いただきたい。

退職による給与減-125 万円。倒産防止共済の満額 800 万円に達したための支払減-220 万円。昨年大幅に行ったので直すところなくなった修繕費-514 万円。同じく減った消耗品-367 万円。が大きい減額要因である。

一方で増えたものは、補助金が当たったための設備投資による減価償却費+219 万円。電気代等の上昇による水道光熱費の上昇+164 万円である。

【営業損失】

家賃収入が 2570 万円ある会社である。毎年のことであるが、家賃収入を営業外損益に計上する関係で営業損失は出る。

【総論】

ネット通販部門は順調に伸びている。売上 6597 万円（+1694 万円）今後も伸びていくだろう。

■貸借対照表

<資産の部>

【流動資産】	5735 万円	
(現金・預金内訳)		
飯田信用金庫	2,012,133 円	
八十二銀行	2,958,871 円	
同上	1,049,142 円	
郵便局	2,313,396 円	
PAYPAY 銀行	5,794,806 円	
アルプス中央信金	0 円	(南信州.com 移管に伴い解約)
みなみ信州農協	6,060,296 円	
長野銀行	0 円	(南信州.com 移管に伴い解約)
長野県信用組合	9,202,101 円	
楽天銀行	3,013,258 円	
八十二銀行定期	1,581,032 円	リレー積立
長野県信用組合	820,235 円	定期積金
現金	1,007,499 円	
小口現金	93,736 円	
合計	35,906,505 円	

である。

(商品)

昨年度と比較して、商品在庫が倍増している。2点

「日本曹達ショック」塩素剤メーカーである日本曹達さんの製造ラインに不具合が生じ、商品名：ハイクロンなどの製造ができない状態になった。と話を1月に聞いた。昨年はハイクロンQを大量に販売していたので、プール需要がはじまる前に仕入れておこうと3月に大量に注文し在庫した。3月にハイクロン用の商社338万円とトヨクロン用の商社105万円と2社併せて443万円を見込み仕入れをした。本書作成時点では、日本曹達ショックを受けて高値傾向で販売でき順調に売れている。見込んだとおりである。

【固定資産】1億660万円

建物は通常通り償却して800万円の減少である。

建物付属設備は289万円増えている。

増加要因は、事業再構築補助金により、研究室にガスクロマトグラフ、原子吸光分析装置などガス配管、ガスボンベ庫などである。

建設仮勘定で599万円減少している。これは、温泉の素.comが2021年9月に飯田市内の食品工場の工場閉鎖に伴い、液体混合釜2機他を909万円で中古取得した。599万円は、当社の建物にボイラーや水道、ポンプ等の設備が必要なため、建物改修を行った費用である。本年は、既に期当初4月に使用開始しているのでゼロとなった。

その他、今期の主な動きを参照されたい。

<負債の部>

【流動負債】

ネットポイント未払金(634万円)は、インターネット販売した際に、お客様にポイント付加している残高を3月末日の総計で計上している。したがって、次回購入時にポイントを使った場合に値引きするものなので、負債であって、実質負債ではないと考えている。

昨年は、ネットポイント未払金が初めて減少したが、本年は自社サイト販売に注力するようになったため、再び増加した。

前受金115万円は、飯田市企業振興促進事業補助金956万円のうちの残り期間分である。来期期首に雑収入(益金)として振り替える。

【固定負債】

内訳：長期借入金	1億2602万円 (+4228万円)
八十二銀行	5693万円 (+2063万円)
長野県信用組合	2430万円 (-240万円)
日本政策金融公庫	2180万円 (+2164万円)
鈴木 詠里子	1342万円 (+268万円)
鈴木 健太郎	955万円 (-27万円)

金融機関からの負債は予定通り返済している。建物取得に合わせて、コロナ資金を活用して借り入れた資金がある。(残り1年間は実質無利息・・・令和6年4月より元金返済+利息)
日本政策金融公庫からの借入がなくなり、取引を続けておきたいので折り返しの融資を受けた。2023年5月融資2360万円・・・返済期間10年、毎月20万円+利息の返済
八十二銀行からは事業再構築補助金の事業分を借り入れた。本報告書作成時2024年5月23日に交付決定(補助金確定通知書)が届き1658万円入金され、同年6月に1658万円を返済した。

<純資産の部>

【資本金】1000万円

増減なし。

【剰余金】716万円 (+17万円)

【貸借対照表の総論】

予定通り返済している。

○資産の部では、

1. 保険積立金（生保 1/2 損金分）を解約すると 644 万円の返戻に加えて 450 万円程度の含み益が生まれること。＝（現金がいる場合には合算 1090 万円分の現金化が可能）

○負債の部では、

2. ネットポイントが 634 万円計上されていること（負債であって負債でない）
3. 前受金 115 万円は、次期には益金として計上すること
4. 長期借入金のうち社長や鈴木健太郎からの借入が 2298 万円計上されていて早期に返済する必要が無いこと。（余剰金に近い性質であること）
5. 事業再構築補助金の確定通知（1658 万円）が翌期 5 月になされていること。

○その他の部では、

6. 倒産防止共済の納付済分 800 万円分（貸借対照表には掲載されない）を任意解約すると満額返戻されること。（あるいは貸付けを受けることもできる）

以上のことから、安定していると考えている。

固定資産のうち、税法上償却できない土地の資産が 2249 万円ある。資本金はその程度は欲しいと考えている。社長勘定の借入を資本金に回せば簡単にできるのであるが、増資を行った場合に、下請法上の書類手続きが増えたり、公正取引委員会への報告書類が増えたりと、社長しかできない処理が途端に増える。あまりメリットがないので増資を躊躇している実情がある。

■【来期 第24期の重点施策】

【売上面】

ネット部門による売上増加を期待する。

温泉の素.comにおいて、液体混合釜を取得したことにより、今まで粉末の商品だけにとどまっていたが、液体物を検討できるようになった。液体充填機がまだ不足しているが、まずは小ロット手作業で対応していき、見込みができたときに充填機を取得したい。

また、事業再構築補助金事業により、食品添加物の小分け製造事業を行うことができるようになった。競合他社のいない分野で模索したい。

さらには、同補助金事業で異物分析検査事業を行うとしているので、まずは経験を積み重ねる上で採算を考えずにチャレンジしていきたい。

既存取引先から、2年越しに保冷剤の試作を頼まれていて、これまで幾度となく試作を重ね、データ取りをしてきた。ようやく、研究室レベルの試作では、他社（大手のアウトドア用品店）の保冷剤よりも、家庭用冷蔵庫で凍結しやすく持続性が高い保冷剤ができたので製品化する。上記記載の液体混合釜が活躍する。

（上記、昨年同様です。）

遅くなってしまったが、Youtubeを活用した広告宣伝に力を入れていきたい。

【財務面】

事業再構築補助金からみの融資など受け、有利子負債は増加した。

2023年5月時点での毎月の返済額は以下の通りである。

金融機関	毎月返済金額	利息（内据置き利子補給有り分）
八十二銀行	45万円	利息 25,104円（内 6,624円）
長野県信用組合	20万円	利息 21,260円（内 15,457円）
日本政策金融公庫	20万円	利息 8,876円
合 計	85万円	利息 55,240円 （内利子補給有分の利息 22,081円）

返済増加予定の金融機関	毎月返済金額	返済開始月
八十二銀行	7.1万円	令和6年4月
長野県信用組合	16.7万円	令和6年4月
合 計	23.8万円	

【その他】

ネット通販の伸びとともに、在庫置き場が必要になる。3年前に移転したばかりであるが、幸いにして従前の建物が2フロアとも空いている（従前は抗菌美装と温泉の素.comの共同利用）。一方、温泉の素.comは売上増加と共に、印刷機の複数台設置が必要になってきている。両社協議の上、秋頃に抗菌美装の主力部門を従前建物へ移転することにした。

【総括】

入浴剤.net（一般顧客向け自社サイト）、楽天「kirareru」（一般顧客向けショップ）Amazon「kirareru」で売上を上げていく。伸びつつあるのでこのまま増やしていく。

比較決算報告書

(第 24 期)

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

抗菌美装 株式会社

長野県飯田市中村1758番地 2

比較貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

科 目	資 産 の 部			
	当 期	前 期	増 減	増減率
	円	円	円	%
【流 動 資 産】	[57,352,482]	[37,582,434]	[19,770,048]	[52.6]
現金及び預金	35,906,505	23,807,083	12,099,422	50.8
売掛金	8,188,566	9,776,916	△1,588,350	△16.2
商品	8,950,598	3,998,435	4,952,163	123.9
前払費用	54,485	0	54,485	
立替金	3,549,528	0	3,549,528	
未収還付消費税	702,800	0	702,800	
【固 定 資 産】	[106,605,751]	[104,420,345]	[2,185,406]	[2.1]
(有形固定資産)	(99,954,634)	(97,541,080)	(2,413,554)	(2.5)
建物	46,187,220	54,191,855	△8,004,635	△14.8
建物付属設備	4,439,884	1,539,984	2,899,900	188.3
機械装置	9,358,518	5,288,713	4,069,805	77.0
車輛運搬具	2,847,011	4,685,442	△1,838,431	△39.2
工具器具備品	14,506,683	2,304,191	12,202,492	529.6
土地	22,499,408	22,499,408	0	
建設仮勘定	0	5,995,000	△5,995,000	△100.0
一括償却資産	115,910	1,036,487	△920,577	△88.8
(無形固定資産)	(206,194)	(342,194)	(△136,000)	(△39.7)
ソフトウェア	147,334	283,334	△136,000	△48.0
リサイクル預託金	58,860	58,860	0	
(投資その他の資産)	(6,444,923)	(6,537,071)	(△92,148)	(△1.4)
保険積立金	6,444,923	6,537,071	△92,148	△1.4
資産の部合計	163,958,233	142,002,779	21,955,454	15.5

比較貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

科 目	負 債 の 部			
	当 期	前 期	増 減	増減率
	円	円	円	%
【流 動 負 債】	[20,768,005]	[41,275,606]	[Δ20,507,601]	[Δ49.7]
買 掛 金	13,194,141	14,524,770	Δ1,330,629	Δ9.2
短 期 借 入 金	0	11,500,000	Δ11,500,000	Δ100.0
未 払 金	6,845,978	7,041,224	Δ695,246	Δ9.9
前 受 金	1,156,886	3,933,412	Δ2,776,526	Δ70.6
未 払 法 人 税 等	71,000	35,500	35,500	100.0
未 払 消 費 税	0	4,240,700	Δ4,240,700	Δ100.0
【固 定 負 債】	[126,020,449]	[83,731,534]	[42,288,915]	[50.5]
長 期 借 入 金	103,036,000	63,160,000	39,876,000	63.1
長期借入金(個人)	22,984,449	20,571,534	2,412,915	11.7
負債の部合計	146,788,454	125,007,140	21,781,314	17.4
	純 資 産 の 部			
【株 主 資 本】	[17,169,779]	[16,995,639]	[174,140]	[1.0]
(資 本 金)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)	
資 本 金	10,000,000	10,000,000	0	
(利 益 剰 余 金)	(7,169,779)	(6,995,639)	(174,140)	(2.5)
繰越利益剰余金	7,169,779	6,995,639	174,140	2.5
純資産の部合計	17,169,779	16,995,639	174,140	1.0
負債及び純資産の部合計	163,958,233	142,002,779	21,955,454	15.5

比較損益計算書

自令和 4 年 4 月 1 日
至令和 5 年 3 月 31 日

科 目	当 期	前 期	増 減	増減率
	円	円	円	%
【純 売 上 高】	[118,105,345]	[104,788,633]	[13,316,712]	[12.7]
抗菌・美装売上	52,094,630	54,773,716	△2,679,086	△4.9
南信州.com売上	37,017	989,337	△952,320	△96.3
ネット売上	65,973,698	49,025,580	16,948,118	34.6
【売 上 原 価】	[64,597,926]	[44,172,082]	[20,425,844]	[46.2]
期首棚卸高	3,998,435	1,815,135	2,183,300	120.3
抗菌・美装仕入	34,487,631	24,328,624	10,159,007	41.8
南信州.com仕入	0	44,700	△44,700	△100.0
ネット仕入	35,062,458	21,982,058	13,080,400	59.5
合 計	(73,548,524)	(48,170,517)	(25,378,007)	(52.7)
期末棚卸高	8,950,598	3,998,435	4,952,163	123.9
売上総利益	(53,507,419)	(60,616,551)	(△7,109,132)	(△11.7)
【販売費及び一般管理費】	[84,844,116]	[96,058,056]	[△11,213,940]	[△11.7]
営業損失	(31,336,697)	(35,441,505)	(△4,104,808)	(△11.6)
【営業外収益】	[32,353,717]	[38,626,427]	[△6,272,710]	[△16.2]
受取利息	609	261	348	133.3
受取家賃	25,703,063	26,209,524	△506,461	△1.9
雑収入	6,650,045	12,416,642	△5,766,597	△46.4
【営業外費用】	[771,878]	[613,927]	[157,951]	[25.7]
支払利息	771,878	613,927	157,951	25.7
経常利益	(245,142)	(2,570,995)	(△2,325,853)	(△90.5)
【特別損失】	[2]	[4,514,497]	[△4,514,495]	[△100.0]
固定資産売却損	2	0	2	
固定資産除却損	0	428,253	△428,253	△100.0
固定資産圧縮損	0	4,086,244	△4,086,244	△100.0
税引前当期純利益	(245,140)	(△1,943,502)	(2,188,642)	(△112.6)
法人税、住民税及び事業税	71,000	881,000	△810,000	△91.9
当期純利益	(174,140)	(△2,824,502)	(2,998,642)	(△106.2)

比較販売費及び一般管理費

自令和 4 年 4 月 1 日
至令和 5 年 3 月 31 日

科 目	当 期	前 期	増 減	増減率
	円	円	円	%
広 告 宣 伝 費	723,183	1,348,612	△625,429	△46.4
荷 造 運 賃	409,894	491,793	△81,899	△16.7
役 員 報 酬	3,660,000	3,660,000	0	
給 与 手 当	22,854,196	24,107,580	△1,253,384	△5.2
雑 給	0	73,080	△73,080	△100.0
倒産防止共済金	200,000	2,400,000	△2,200,000	△91.7
法 定 福 利 費	3,346,147	3,359,066	△12,919	△0.4
厚 生 費	2,143,271	2,385,215	△241,944	△10.1
減 価 償 却 費	19,077,073	16,884,683	2,192,390	13.0
貸 借 料	56,320	0	56,320	
修 繕 費	896,958	6,041,262	△5,144,304	△85.2
事 務 用 品 費	281,316	370,707	△89,391	△24.1
消 耗 品 費	4,219,906	7,897,685	△3,677,779	△46.6
水 道 光 熱 費	5,940,082	4,298,953	1,641,129	38.2
旅 費 交 通 費	1,060,402	1,317,598	△257,196	△19.5
手 数 料	736,034	122,874	613,160	499.0
租 税 公 課	3,450,968	3,251,671	199,297	6.1
交 際 接 待 費	219,334	143,565	75,769	52.8
保 險 料	3,780,326	3,878,885	△98,559	△2.5
通 信 費	1,871,356	1,731,517	139,839	8.1
諸 会 費	133,400	158,750	△25,350	△16.0
車 輛 費	1,014,516	1,010,946	3,570	0.4
新 聞 図 書 費	68,840	47,308	21,532	45.5
地 代 家 賃	6,376,245	6,404,708	△28,463	△0.4
研 究 開 発 費	7,672	47,687	△40,015	△83.9
車 両 燃 料 費	1,137,726	1,357,753	△220,027	△16.2
顧 問 料	120,000	315,367	△195,367	△61.9
研 修 費	79,546	315,184	△235,638	△74.8
管 理 諸 費	427,746	479,546	△51,800	△10.8
雑 費	551,659	2,156,061	△1,604,402	△74.4
販売費及び一般管理費	(84,844,116)	(96,058,056)	(△11,213,940)	(△11.7)